



HFA キッズ通信



<http://www.hyogo-fa.gr.jp/kids/index.html>

淡路サッカー協会

淡路サッカー協会では昨年度より本格的に訪問サッカー学校の事業を展開しているほか、キッズサッカーフェスティバル、キッズリーダーの養成を行っています。

昨年度になりますが、洲本市にある5つの保育園に伺い年長、年中児へ訪問サッカー学校を行いました。園児113名へサッカーの魅力を伝えることができたと思います。帰り際には園児から「またきてね」「もっとやりたかった」と言葉を頂きました。

今年度も同様に訪問スクールをたくさんの園で開催できるように準備しています。ご依頼お待ちしております。

キッズサッカーフェスティバルは年1回、思いっきり動いてもらうことができる洲本市にあるアスパ五色サッカー場の天然芝で開催しています。兵庫県のキッズ委員会の発足前から催しているサッカーフェスティバルです。屋外での開催ですので毎年、開催日に近づくとも天気になってしょうがないですが、昨年度まで一度も雨になったことはありません。みなさん、天然芝で思いっきり動きませんか？なお、雨天の時はアスパ五色の雨天練習場にて開催しますので雨でも決行です！！

最後に、キッズリーダーの養成ですが、昨年度は高校生がキッズリーダーを取得してくれました。毎年、神戸協会にお世話になり共同で開催していましたが、昨年度は受講生が多数だったので淡路サッカー協会単独で開催することができました。キッズリーダーはわかりやすく指示する、どのようにすれば楽しめるか等、普段の自身のサッカー活動においても重要なスキルです。みなさんの受講をおまちしています。

(淡路サッカー協会キッズ委員会 高田 治)



JFA キッズサッカーフェスティバル

9月16日(日) 神戸総合運動公園ユニバー記念競技場

JFA キッズフェスティバル in 兵庫フットボールフェスタを開催しました。

今回はINAC 神戸の協力により前座試合を行いました。

子どもたちは、キレイな芝の上で、夢中にボールを追いかけていました。

目指せ未来のJリーガー・Lリーガー

(キッズフェスティバル部 村上勝紀)

キッズリーダー養成講習会

7月23日(月) 高校女子サッカー部の選手を対象としたキッズリーダー養成講習会を開催しました。29名の未来ある若者。キッズフェスティバルのお手伝いをしていただいた縁で講習会まで実現しました。今はサッカーをしっかりと学び、全力で楽しんでください。

みんなの笑顔が子どもたちに伝わります。

キーワードは「観察力」と「伝達力」！学びの機会を提供して下さったレジェンド先生に感謝です。

ありがとうございました。

(キッズリーダー養成チーフインストラクター 川瀬 良裕)



異常気象

「異常気象」という言葉はもう「耳にタコ」ほど聞かされてきました。しかし、今年ほど地球上の多くの国々に異常気象で被害をもたらされたことはなかったのではないのでしょうか。特に日本国内では大雨、猛暑、台風、地震など各種天災に悩まされ、大変な被害を被りました。被害をうけられた方々には心からのお悔やみを申し上げます。

猛暑のため熱中症に罹った人も大変多かったようです。

総務省の発表では7月全国で熱中症のため救急搬送された人員数は54220人です。昨年の7月は26702人ですから二倍以上の救急搬送があったこととなります。その年齢分布をみますと65歳以上の高齢者がほぼ半数を占め、成人(18~65歳)が19000余人、約36%。少年(7~18歳)7700余人、約14%、7歳未満の乳幼児は566人、約1%です。

死亡者が133人あったようですが、そのほとんどは高齢者です。幸い子どもたちのスポーツ中での犠牲者はなかったようです。適度な休憩や水分補給をするよう努めていただいたことが良かったのだらうと考えられます。

今夏のさすがの猛暑も峠を越え、朝夕はめっきり涼しくなってきました。これから冬に向かってどのような気象異常がもたらされるのでしょうか。そして、毎年冬になると猛威をふるって人間を襲ってくるのはインフルエンザです。外出時のマスク着用、帰宅時のうがい、手洗いの励行は必須ですが、それでも完全に防げるものではありません。また予防接種も完全とは言えませんが統計的には罹患率を下げ、病気の経過も軽くするとされています。

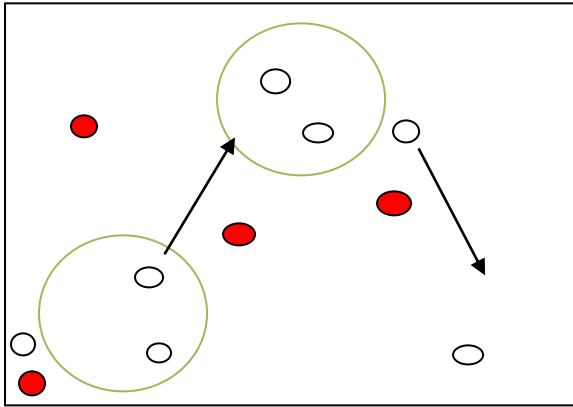
インフルエンザワクチンは10月半ば(明確な日時は不明)ころに病医院に納入され、その後各人への接種が可能となります。2回接種後1~2週間経過して免疫力がつくと考えられています。

流行の始まりはその年によって異なり、早い年は11月ごろからということもありますので、ワクチン接種をお考えの方は早めの対応が良いと思われます。ワクチン効果は4~5ヶ月間有効とされていますので、年明けの流行にも有効です。

元気でサッカー好きの子どもたちがスポーツを通じて気力・体力をますます養成されることを祈念します。

(医科学部 てい小児科 鄭 源紀)





キッズドリル

3つ島鬼ごっこ

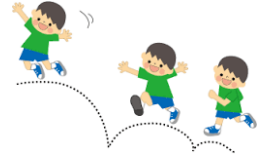
- 四角のグリッド内に円（島）を3つ作る
- 鬼は円の中に入る事は出来ない
- 自分が今いる島から別の島に移動できれば1点
- 途中で鬼にタッチされたら交代

【Key factor】

- 観る（鬼、味方、スペース）・鬼にタッチされない身のこなし
- 【発展、その他】

- 島への移動が活発に行われない場合コーチの笛の合図で全員が必ず移動
- ドリブルで移動し、鬼はタッチではなくボールを取ったら交代
- 島の配置によって難易度が変わるので調整する

（JFA 公認キッズインストラクター 安部井 雄太）



食育コラム

子どもを中心に食事を考えるとほかの家族の食事をどうすればよいかわからない、とか脂っこくなるという声を聞きます。ひとりひとり必要なエネルギーや意識してとりたい栄養素はちがいますが、ベースになる食事は家族一緒です。ごはんを中心に主のおかずと野菜たっぷりを意識したおかずや汁物がある食事です。果物や乳製品もとるようにします。「一汁二菜」や「一汁三菜」という言葉は食事のバランスをイメージで伝えやすいのですが、実際には大変です。頭の中に思い浮かべてもらいながら「何が足りないのか」を考えながら次の食事をとることをすすめることも多いです。一皿にぎゅっといろんなものが凝縮した料理もおすすめしますが、これだと家族での調節はしにくくなってしまいます。納豆やめかぶなどすぐに食卓に出せるものも利用しながら「大きなおかず」と「小さなおかず」を組み合わせたり、調理法をかえると調節しやすくなります。

エネルギー量の調整はまずはごはんの量で。おとな茶碗（ごはん 150g）から大きな茶碗（ごはん 200g）にかえるだけでも約 80kcal アップしますので3食食べるとその3倍。エネルギーを減らしたい場合はその逆、ということになります。また野菜はエネルギーの少ないものが多いので、うまく組み合わせてみてくださいね。（医科学部 管理栄養士 原田亮子）



訪問スクール

今年度は、県下13都市協会で全ての協会で開催！！

平成30年度の訪問スクールの状況をお知らせします。今年度は、県下13都市協会全ての都市協会で開催される見込みです。9月15日現在8協会40回の訪問スクールが開催されました。訪問スクールの目的は、幼稚園・保育園・こども園等にサッカー協会の公認指導者が出向き一人でも多くの子どもたちに身体を動かし、心地よい汗をかきボールで楽しく遊ぶ普及事業です。昨年度よりトヨタ自動車、ネットトヨタソナ神戸の2社の社員の希望者の方がキッズリーダーの資格を取得しアシスタントコーチとして活躍してくれています。

JFA（日本サッカー協会）ホームページ <する> サッカーファミリー トップキッズプログラム巡回指導をご覧ください。JFAキッズプロジェクト巡回指導の動画を閲覧することも出来ます。その他、キッズプロジェクトのキッズリーダー養成・フェスティバル等のコンテンツも有ります。（キッズ副委員長・訪問スクール部 岡 俊彦）

「青春の黄色い三角定規」

私の学生時代では黒板の横に生徒を叩くための大きな黄色い三角定規が常設されていました。

授業でも使われることもありましたが・・・

宿題を忘れるごとに顔や頭、お尻を叩かれました。それでも直りませんでしたね。

何度も繰り返していました。

そう、体罰では子どもは伸びないのです。手や足が出るのはなぜなのか？ 語彙力の欠如による苛立ちが原因の一つではないでしょうか。指導者のコミュニケーション力欠如が暴力やパワハラの引き金になると思います。

サッカーの指導者養成には世界で戦える選手を育てるためにサッカーの技術だけではなくコミュニケーション能力が不可欠であると考えられています。

コミュニケーション力を育成する時間がカリキュラムに設けられており、技術と同じくらいコミュニケーション力や論理的思考力が大事だと認識しているからです。

我々大人は子どもが理解できる言葉でなぜそうするかを説明してあげたいものです。

（キッズ委員長 川瀬良裕）

お知らせ



詳しくはホームページをご覧くださいネ♪

info@hyogo-fa.gr.jp へ
どしどしお寄せ下さい。

皆様のご訪問を心より
お待ちしております

（編集F）



<発信元>（一社）兵庫県サッカー協会キッズ委員会

住所：神戸市中央区八幡通 2-1-10

電話：078-232-0753 FAX 078-232-4647

URL：http://www.hyogo-fa.gr.jp/

メール：info@hyogo-fa.gr.jp

